

チャレンジ！六甲の旅！ファイナル！！

in 高倉台→高倉山→鉄拐山→旗振山→鉢伏山→須磨浦公園（ゴール！！）

活動日時： A…12月21日（土）

B…12月22日（日）

活動プログラム：

午前	集合・挨拶	おはようございます。冬も本番になり、一段と寒くなってきたね。今月は2020年から続けてきた六甲全山がファイナルを迎えました。長かった道のりも今回で最後なので、思い残すことなくゴールをしよう！！
	登山スタート	今回のルートはこれまでに比べて距離は短く、高低差もあまりないから、気楽に登れるよ。これまでの登山や、ハピスマの話をしながら進んでいこう。
	思い出トーク	“おもひでぼろぼろシート”を使って、これまでの六甲や活動について振り返ろう。そして、その思い出をみんなに共有しよう。みんなの心に残っているハピスマを聞かせてね。
午後	昼食	三つ目の山を登ると山上公園が見えてきたね。ここで昼食をとろう。眼前にキレイな海と淡路島が見えるね。素敵な景色を見ながら食べると美味しさは格別だね。
	下山	四つの山を越えて、思い出も話し合えたら、残すはゴールのみ！みんなで須磨浦公園を目指そう。最後まで気を抜かず、安全に進んでいこう。
	ゴール！！	見晴らしの良い場所に出てきて、ついにゴール！！ようやく全山制覇することが出来ました。おめでとう！！この感動をみんなの思い出に残してね。
	振り返り 解散	最後の思い出シートを記入しよう。みんなの思い出を聞いて、これまでにしてきた活動を沢山思い出せたかな？『みんなて想いを共有する』事の大切さを今回の登山から、より深く感じる事が出来たんじゃないかな？ハピスマも残り二回。沢山のみんなとの思い出をつくっていきこうね。



＜全体感想＞

2020年から始まった六甲全山縦走を無事に完結させる事が出来ました。本当に暑い時期も、弁当が冷え固まるくらい寒い時期も、雨や雪が降る中、歩き続け、達成することが出来ました。全ての道程を歩いたメンバーに感想を聞くと、「はじめはなんともなかったけど、ゴールが近づいてくるにつれて、過去の記憶が甦ってきて、何かグツとくるものがあった。」と仰いました。この年でそれを体験出来るのは、本当に羨ましいです。自身で歩いたからこそ、苦楽を体験したからこそ、出てくる非常に重たい言葉でした。活動でもスケールは劣りますが、「やってよかった！！」と感じていただける活動をこれからも提供していけるよう頑張ります。本当にお疲れ様でした。頑張りました！おめでとう！！

（竹中 哲郎）